



休日のはのんびりと

まちを歩こう!

6~7月



このコーナーでは、筑波銀行エリアの季節のイベントやおすすめスポットなどを紹介します。

鶯子祇園祭

常陸大宮市

「鶯子山上神社」は、栃木県(那珂川町)との県境にまたがる珍しい神社です。天日鷲命(アメノヒワシノミコト)といわれる鳥の神様を祀り、古くからフクロウを崇敬しているため、日本一の大フクロウ(不苦勞)像があります。4年に一度行われる祇園祭は、軽やかなリズムの祭りばやしに合わせて、豪華な山車や屋台が国道293号を練り歩きます。

開催日:2026年7月下旬
会場:鶯子山上神社

第52回 水戸のあじさいまつり

水戸市

水戸市街地の北西部、「保和苑」を中心とした「水戸のロマンチックゾーン」を会場に開催されます。メイン会場の保和苑は1.5haの広さを誇り、西洋あじさい・かくあじさいなど約100種、6,000株が色鮮やかに咲き誇ります。また、期間中はライトアップや様々なイベントが予定されています。色鮮やかな初夏のひとときをお楽しみください。

期間:2026年6月13日(土)~7月5日(日)
会場:保和苑及び周辺史跡

夏越大祓式

鹿嶋市

1月から6月までの罪穢れを祓う神事です。事前に小さな紙の人形(ひとがた)で身体を撫で、さらに息を三度吹きかけて心身の罪穢れを移します。当日、神職および参列者は、祓戸で祓を受けたのち茅の輪の前に参集し、大祓詞を奏上の後に茅の輪くぐりを行います。その後、人形は御手洗川に流し清められます。※6月1日から境内に茅の輪が設置され、誰でもくぐることができます。

開催日:2026年6月30日(火)15:00
会場:鹿島神宮

霞ヶ浦帆引き船操業(観覧)

かすみがうら市

霞ヶ浦の夏の風物詩である帆引き船の操業は、霞ヶ浦漁業の歴史を知る上で極めて重要な文化遺産であることから、霞ヶ浦で初めて昭和46年に観光帆引き船として復活しました。霞ヶ浦に浮かぶ真っ白い帆を広げた帆引き船を、随伴船に乗っていろいろな角度から見学したり、撮影したりすることができます。

期間:2026年7月下旬~
会場:霞ヶ浦湖上(歩崎周辺他観覧ポイント)

栃木県民の日

宇都宮市

6月15日(月)は栃木県民の日です。栃木県民以外の方でも入園料等が無料や割引になる施設があります。

- 「史跡足利学校」…入場料無料
日本最古の学校。江戸中期の姿が平成2年に復元されました。
- 「壬生町おもちゃ博物館」…入館料無料
子供たちが夢中になる場所。思いっきりおもちゃと遊ぼう!
- 「宇都宮動物園」…入園料割引
「自然とどうぶつと子どもたち」がコンセプトの動物園です。

開催日:2026年6月15日(月)
会場:各施設

現代美術家 植田 爽介 個展

つくば市

つくばエキスポセンター40周年記念として、「コスモ星丸」とコラボレーションした平面・版画作品を展示、コラボグッズも販売されます。会場入口のラッピングも植田さんのデザインで、テーマは「星丸と歩む40年間のディスカバリー、そして未来へ」です。この科学館で学んだこと、興味を持ったことを持ち帰り、さらなる未来へ胸を張って進んでほしいという植田さんの願いが込められています。

期間:開催中~2026年6月21日(日)9:50~17:00(最終入館16:30)
会場:つくばエキスポセンター(1階エキスポイベントコーナー)

大宝八幡宮 あじさい祭り

下妻市

関東最古の八幡様、大宝八幡宮の境内には「あじさい神苑」があります。品種が約300種、4,000株のあじさいが植えられており6月中旬から7月上旬まで咲き誇ります。苑内は土塁の斜面を利用することにより高低差があるため、手前の花も奥の花も見渡せます。斜面の下から見上げる、上から見下ろす、両方のロケーションが楽しめます。

期間:2026年6月20日(土)~7月5日(日)
会場:大宝八幡宮

牛久市観光アヤメ園

牛久市

牛久市観光アヤメ園は、総面積8,000㎡の敷地に約200品種、2万本のアヤメ・花菖蒲・カキツバタがあり、紫、白、黄色と色とりどりに咲く花の魅力を楽しむことができます。花菖蒲は、6月初旬頃から早咲き系の品種が開花し、中旬頃に一番の見頃を迎え、下旬頃に遅咲き系の品種が終わるまで、約一か月間楽しめます。

期間:2026年6月初旬~
会場:牛久市観光アヤメ園